



小樽南ロータリークラブ会報

ホームページ <http://rid2510.org/otarusouth/>14
2013年10月11日(金)発行

昭和35年2月5日

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

●2013-2014年度 Rotary International テーマ



Engage Rotary Change Lives

「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

ロン D. バートンRI会長

強調事項 RI第2510地区 安孫子 建 雄 ガバナー (江別RC)

- ロータリーの基本を見つめ 変革するロータリーを实践しよう
- 「RIテーマ<ロータリーを实践し みんな豊かな人生を>の理解を深めクラブと地域そして世界で活躍するロータリアンになろう」

●今週10月11日(金)のプログラム

◎臨時総会(次期役員指名委員会)

◎夜間例会報告

「地域に伝えたい小樽南ロータリークラブの魅力」
B卓: 廣瀬会員 C卓: 湊会員 D卓: 大淵会員 F卓: 山田(正)会員

●来週10月20日(日)のプログラム

◎地区大会

江別市民会館

●再来週10月25日(金)のプログラム

◎国際奉仕委員会担当例会

見延委員長

●第13回例会報告

小樽RC創立80周年記念式典・祝賀会

10月5日(土) グランドパーク小樽



お祝いのことば

小樽南ロータリークラブ会長

吹越 範 義

小樽ロータリークラブの皆様本日はお目出度うございます。本日皆様には創立80周年を迎えられました。小樽南ロータリークラブ会員一同心よりお祝い申し上げます。

私どもに取りまして、クラブ産みの親クラブであります。小樽ロータリークラブがあって子クラブの小樽南ロータリークラブがありますし、又孫クラブである小樽銭函ロータリークラブがあります。

小樽ロータリークラブの歴史を顧みると日本で10番目、北海道では2番目、伝統と格式を維持発展しており、スポンサークラブとして幾多のクラブを誕生させてきてまいりました。

小樽南ロータリークラブ並びに小樽銭函ロータリークラブの会員一同は特別な感情即ち良い意味での小樽人の深層に横たわる心根情動とも云うべき静かな心の動きと心理的に心の琴線

に触れるものでもあります。

親・子・孫の絆が永年にわたり培かってまいりましたし、なお一層強い繋がりを築びて頂き連携を密にして地域に貢献する為共に出来たらと思っております。

小樽の中心地小樽公園の南西側にシラカバ林(50年前の東京オリンピックの年)、南東側斜面にトド松、林があり、40~50年前に植樹された公園内(ハイキングコース)を散策すると、四季折々通る人々の心を豊かにし、癒され素晴らしい満ち足りた気持ちで一杯になってまいります。

この様に小樽ロータリークラブの諸先輩は未来を見据え将来の姿を思い描き自然保護に力を尽くし地域、地区にロータリーを広め地元小樽にあっては奉仕の实践に尽力されてまいりました。

過去を顧りみて、将来を展望し更なる飛躍発展へと意欲を新たにしている貴クラブに改めて頭の下がる思いであります。

私達の親クラブであることに誇りと畏敬の念を禁じ得ません。

今後共、小樽南ロータリークラブのスポンサークラブとして御指導を賜りたくお願い申し上げますと共に杉江会長のもと、奉仕の理想に向って益々の御発展と会員各位の御健勝御多幸を御祈念申し上げますお祝いの言葉と致します。

小樽RC創立80周年記念式典



プロローグ（小樽RC歴代会長ビデオ紹介）ではじまり、杉江小樽RC会長の点鐘を経て吉村創立80周年記念式典委員長の開会の辞・国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」（山田ソングリーダー）、杉江会長より来賓紹介並びに来訪ロータリークラブの紹介があり、河辺創立80周年記念実行委員会委員長の式辞・杉江会長挨拶・ご来賓の安孫子建雄国際ロータリー第2510地区ガバナーよりの祝辞と進行いたしました。

創立80周年記念祝賀会

- 開会の言葉
- 祝 辞
- 祝 杯
- 特別公演
- 手に手つないで
- 閉会の言葉

野口 英機創立80周年記念実行委員会副委員長
 柿本 純札幌ロータリークラブ会長
 羽部 大仁国際ロータリー第2510地区ガバナー・エレクト
 「80年懐かしのメロディー旅行」 トクナリ & 高橋はるな
 山田 雅敏ソングリーダー
 谷口 馨一創立80周年記念実行委員会副委員長

祝賀会スナツプ写真集



■メーキャップ受付 10月4日分

久末智章氏、宮本孝雄氏、星野昭雄氏、山田雅敏氏、佐藤慶一氏、上浦庸司氏、村住俊幸氏、堀岡秀之氏、渋谷昭雄氏、平松正人氏、柴田憲彦氏、泉 侑氏、小松田哲弘氏